

学習計画（シラバス）

教科	科目	対象学年	単位数	教科書著書・発行所	使用教材・発行所
国語	現代の国語	1	2	「新編 現代の国語 改訂版」 北原保雄 他40名（大修館書店）	明鏡国語辞典（大修館書店）
指導の重点	<p>1 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける。</p> <p>2 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりできる。「話すこと・聞くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>3 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>				
評価の観点	知識・技能	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。			
	思考・判断・表現	「話すこと・聞くこと」において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。			
	主体的に学習に取り組む態度	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、進んで読書に親しみ、言葉を効果的に使おうとしている。			
学習の評価	<p>1 定期考査や課題テストで「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。</p> <p>2 授業中のペアワークやグループワーク、発表、提出レポート等で「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>3 課題提出で「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <p>4 上記の1～3で総合的に年間の評価を行う。</p>				
学期	単元	学習内容	学習の目標		
1 学期	日本語を使いこなす①	正しく書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく適切な表記について理解できる。 ・類義語のニュアンスの違いを理解し、適切に使い分けことができる。 ・場面に応じて文末表現を適切に使い分けて書くことができる。 		
	日本語を使いこなす②	文を整え、文をつなぐ	<ul style="list-style-type: none"> ・簡潔で分かりやすい文を書こうとしている。 ・接続表現を使いこなし、論理的で分かりやすい文を書くことができる。 		
	日本語を使いこなす③	ことばを選んで話そう	<ul style="list-style-type: none"> ・場面や目的に応じて適切な言葉を選ぶことができる。 ・敬語の正しい使い方を理解し、適切に使い分けことができる。 		
	わかりやすく説明する①	人間はゴリラとチンパンジーのどちらに近いか	<ul style="list-style-type: none"> ・説明のしかたに注意して文章を読むことができる。 ・順序を表す言葉や接続表現、問題提起と答えに着目して、文章の構成をつかもうとしている。 		
	わかりやすく説明する②	絵や写真を説明しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・絵や写真などの情報を説明する文章を書くことができる。 ・わかりやすい説明のしかたを身につけることができる。 		
2 学期	聞く力を育む	聞き取りのレッスン	<ul style="list-style-type: none"> ・大切なことを落とさずに、正確に聞くことができる。 ・自分にとって必要な情報を意識して、メモを取りながら聞くことができる。 		
	話す力を育む	ショートスピーチをしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・話の構成や展開を工夫して話すことができる。 ・声を大きさや話す速さ、表情や身振りなどを意識して話そうとしている。 		
	論理を読み取る①	論理の展開を読み取る	<ul style="list-style-type: none"> ・主張と根拠、具体と抽象、対比の関係をとらえることができる。 		
	論理を読み取る②	水の東西	<ul style="list-style-type: none"> ・対比の關係に注目し、その意図を考えながら読もうとしている。 ・具体例の働きや具体と抽象の關係をとらえ、筆者の主張を読み取ることができる。 		
	読書の広場	本のPOPを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・POPに必要な情報を整理し、伝えたいことを明確にしようとしている。 ・POPの表現の工夫を知り、効果的な紹介文を書くことができる。 		
3 学期	説得力を高める①	ミニ討論会をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えが効果的に伝わるように、根拠を明確にして効果的に主張することができる。 ・相手の主張と根拠の關係をとらえて反論しようとしている。 		
	説得力を高める②	意見文の基礎を学ぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・意見と理由を備えた基本的な意見文を書くことができる。 		
	説得力を高める③	反対意見を想定した意見文を書こう	<ul style="list-style-type: none"> ・反対意見を想定しつつ、自分の意見を説得力のある意見文にまとめることができる。 		